

ノース・ダコタ州：小麦作柄と気象状況

2002年8月6日

前週の平均農作業可能数は 6.3 日であった。週の中頃各地を雹と雷を伴ったストームが襲った。しかし乍ら土壌水分を改善するには至らなかった。Topsoil は州の 18% の圃場で“極めて不足”、37% で“不足”の状態であり、“適”は 43% (平年同期：67%) の状態である。

全州でおおよそ 65% の硬質春小麦が Turning (平年同期：65%)。6% の圃場で収穫が完了した。出穂後の進展が極めて早かったことより 8 月 4 日現在の硬質春小麦の進捗状況は略平年並みである。作柄は 37% が“平年並かそれ以上”と評価されているが、前週より悪化した。

デュラム小麦は、98% が出穂 (平年同期：99%) し、81% が乳熟期にある (昨年：80%、平年：77%)。29% が登熟期 (平年同期では 44%、平年：39%) にある。デュラム小麦の収穫が開始された。

7 月 1 日付け USDA の春小麦 (デュラム小麦を除く) 収穫予想では、単位収量は 31.0 bu/ac (昨年：34.0 bu/ac)、収穫予想面積 6,800,000 エーカー (昨年：6,900 千エーカー)、収穫量：210,800,000 ブッシェル (昨年：234,600 千ブッシェル) となっている。

2002年8月4日現在

土壌水分：

Topsoil

	Very short	Short	Adequate	Surplus
This week (%)	18	37	43	2
Last week (%)	16	35	47	2
Last year (%)	1	9	75	15
5-yr. Ave. (%)	4	23	67	6

Subsoil

	Very short	Short	Adequate	Surplus
This week (%)	17	34	46	3
Last week (%)	16	30	51	3
Last year (%)	1	7	77	15
5-yr. Ave. (%)	3	19	70	8

小麦作柄：

	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Spring wheat (%)	8	18	37	35	2
Durum wheat (%)	5	15	38	41	1

小麦生育状況：次ページ

ノース・ダコタ州：小麦作柄と気象状況
2002年8月6日（続）

2002年8月4日現在：

小麦生育状況：

	This week	Last week	Last year	5-yr. Ave.
Spring wheat				
Milk (%)	95	78	93	91
Turning (%)	65	46	65	65
Combined (%)	6	2	3	8
Durum wheat				
Headed (%)	98	90	99	96
Milk (%)	81	54	80	77
Turning (%)	29	21	44	39
Combined (%)	1	1	0	1

Source: North Dakota Agricultural Statistics Service